



福岡県内では5月に入り消防へリが出勤し、空中消火を必要とするような大規模な山火事が発生しています。

山火事の原因のほとんどが、人のちょっとした火の取扱いの不注意で発生していることから

1. 枯草などがある火災が起こりやすい場所では、絶対たき火はしない。
2. たき火や野焼きをするときは周囲にも知らせ、一人で行わない。
3. 風が強いとき、空気が乾燥しているときには、たき火や野焼きはしない。
4. たばこ火は必ず消し、絶対投げ捨てない。
5. 火遊びはしない。

火入れやたき火を行う作業者、周辺住民の方は、気象状況、周囲の可燃物の状況に注意するとともに、近くに消火用の水を用意して、火から離れないようにしましょう。

火の始末を確実に行うなど、林野火災予防に努めましょう。

また、レジャー目的で入山する方は、たばこの投げ捨ては絶対にしないなど、マナーの向上に努めましょう。